

---

# あんなの世界

天人

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

あんなの世界

### 【Nコード】

N3088BA

### 【作者名】

天人

### 【あらすじ】

あんなは、私。私は、あんな。

これは本当のお話。

みんなに知ってほしかった。

あんなの体験。悲しい世界。

## はじまり

あんなはどこにでもいる普通の女の子

でも、とっても悲しい女の子

あんなは、私

私は、あんな

あんなはね小学校までは普通の生活だったんだ

好きな男の子もいてね

でも、あんなは小心者だから好きって伝えられなくて見ているだけ  
だったんだ

それでも幸せ

そう、ささいな事にでも幸せを感じるんだ

あんなは自分の気持ちに正直になれないから

家族とも喧嘩ばかり

そして後悔するんだ でもね、それだけなの

ごめんなさいが言えないの

後から気づく・・・いつも、いつだって後悔するのにな

おバカなあんな。でも、一生懸命なの本当はとっても優しいのだから壊れるのも早いのかもね

中学から高校まで悪いこと、いっぱいしたんだ

その罰なのかな・・・とっても重い罰

まだ、壊れたままのあんな

この叫びは届いてるかな 毎日起きると夢と現実が分からなくて

毎日がこわい 起きなければいいのかなって思っちゃう

ねえ あんなの体験・・・聞いてくれるかな

誰かの耳に届くといいな

# 1

どんどん暗い穴に落ちていく・・・

それは

あの日から

変わらず続いて

どこまで落ちたらこの体は闇から

抜ける事ができるんだろう・・・

大人になんてなりたくなかった

大人の世界は

なんて

恐ろしいのでしょうか。

大きな闇が落ちてきた

女の子は自分を抱きしめて

そして

目をつむる・・・

何度も夢であってほしいと

願いながら

本当は違っって

わかっているけど・・・願うことはやめられない

だってそうしないと

本当に女の子は砂のようにサラサラ消えてしまいそうだったから

何度も何度も助けてと叫んだ

でも、いつも救いの手は来なくて

女の子は感情を手放しそうで

でも、大好きな人たちが悲しむのは怖くて

辛くて・・・つらくて・・・

女の子は泣かなかったんだ

何も変わらないこと知っていたから

でも

泣いてたら何か変わったのかな

誰か助けてくれたのかな

穢れてしまった女の子 でも人を信じたくて

今日も笑うの だって心配するでしょう

でも

心配して欲しい 矛盾している女の子。

おかしいね・・・

だんだん・・・だんだん世界が歪んでいくよ

# 2

女の子の世界はね

女の子が中学生になってから変わってしまったんだ

初めての夏休みが、もうすぐはじまる頃

女の子のパパはね心臓が悪かったんだ

本当は心臓に弁をつける手術をしないといけなかったんだ

でもねパパは家族のために断ったの

お仕事に支障が出るからって

女の子のパパは土木建設の大手でね偉かったんだって

パパは厳しい人だったんだよ

出張が多くてなかなか会えなかったけど怒られてたのが印象に残ってるんだ

でもね それ以上に優しかったの

中学1年生の女の子には その時わからなかったけど

優しかったんだよ本当は

女の子が小学校6年生の時にね

夏休みに家族みんなで一週間くらい旅行に行ったんだ

女の子の家族はね パパ ママ 2個上のお姉ちゃん そして4個下の弟

5人家族だったんだ 旅行中はね パパ色んな所でいっぱい写真とってくれたんだ

後から思うとパパはわかっていたのかもね

中学に入って初めての7月のはじまり

その日は土曜日だったけど 女の子は部活で帰りが夕方になったんだ

朝パパが いったらっしやい って言ってくれたけど

女の子は反抗期がはじまってって無視して出て行っちゃたの

おうちに帰った女の子 パパの姿が見えなかった

ママとお姉ちゃんが パパ入院するかもって言って病院にいったの

何回も入院していったパパ いつもの事だと女の子は思ったんだ

でもね違ったの ママ達が出て行って少しして電話が鳴ったの

病院の先生 ママはって聞くから 病院に行ったこと伝えたの

外が暗くなっても帰ってこないママ達 女の子は小学校3年生だった弟と

先にご飯食べて 弟の相手してたんだ 20時頃電話が鳴った

ママのお姉さん おばさんからだった パパの病院聞いて 他の親戚から

連絡があるかもしれないから起きて待っていてって

女の子は異変に気付いたの でも違うと思った

まだ幼い弟を寝かして 23時 また電話が鳴った

また おばさんからだった

急いで病院に来てって

胸がドキドキした 弟が起きてくれないから

背中におぶった

そして真夜中タクシーに乗るため女の子は駅に走ったんだ

女の子は背が小さいの

いつも前から1番目 小さい女の子の小さい背中

弟をおんぶして走った女の子

いつもは近くに感じる駅が遠かった

心の中で パパ パパ って祈ってた

転んでしまった女の子 でも背中を弟をかばったんだ

反動で起きてくれたから 手を握って一緒に走ったの

1台だけいてくれたタクシーに乗って 深夜病院に急いだ

病院に着いたら 親戚のおじさんが待ってって

急いで連れて行かれた 集中治療室

ドラマでみるようにパパの心臓マッサージしてたんだ

でも女の子と弟がきたの見て手をとめた

ピーって音が響いたんだ 泣いてるママとお姉ちゃん

女の子はパパの顔から涙が流れるの見てた

人は死ぬとき最期に涙 流すんだね

闇の中はとつても深い

幼い頃に迷い込んで

オズの魔法使いみたいに

かかと3回鳴らして家に帰りたい・・・

つて、アリスみたいに不思議な国から

抜け出せたらつて

でも、女の子は天邪鬼で

大好きなパパが死んじゃった時

認めたくなくて・・・笑ってみた

なんで笑ってるのつて？

だつて泣いたら本当になつちゃうじゃない。

でも・・・決壊は崩壊して

涙の海になつた

最期のお別れは・・・とっても悲しくて

こんな終わりは認めたくなくて

女の子は心の中で問いかけてる

現実 is 厳しくて

女の子はいつも逃げて

ママを困らせる

何度も泣かせてしまう

けどね・・・女の子はどうしても自分の存在が

認めてもらえてないみたいで

何度も心をえぐられる

出会ったのは1曲の音楽

それは女の子の宝物

暗闇の中の光・・・キラキラ・・・音楽がなってるんだ

女の子は18歳で家を出てみた

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3088ba/>

---

あんなの世界

2012年1月8日01時46分発行